

2007年大阪YMCAは125周年を迎えます

1882年6月4日、大阪市内キリスト教徒の有志が集まり、天満教会仮会堂で「大阪基督教徒青年会」を組織したのが大阪YMCAの誕生です。

今年125周年を迎える私たちは、125年間大阪の地に存続できたことを神様に感謝して、その歴史を誇り、学び、YMCAにつながる一人ひとりが、新しい出会いや気づき、自己実現の場めぐり会えるよう周年記念事業に取り組みます。そして地域YMCAが活性化され「VISION2010」に描かれている「ネットワーク型福祉社会」希望を持つて共に生きる社会の実現に向かつて進んでいきます。

大阪YMCAにつながる人びとが、神様から授かった賜物を生かして、より積極的に周年記念事業に参画することが期待されています。

「大阪YMCA 125周年記念事業に向けて」

創立125周年記念事業委員会 田中 淳



皆様もご存じの通り、2007年に、大阪YMCAは創立125年という節目をむかえます。そこで、大阪YMCA常議員会の小委員会として「大阪YMCA創立125周年記念事業委員会」が、2005年度に設置され、どのような記念事業を展開していくのか数回に渡る会議を

重ねて、記念事業計画を皆様に示すことができました。そして、現在は、来るべき125年に向けて、大阪YMCAならびに、各地域のYMCAで準備が着々と進められているところです。

私は、この委員会の発足時から委員として関わらせていただいておりますが、単に「記念事業をどうするか?」という議論だけをやるのではなく、「現在のYMCAの課題」や「これからの社会に求められているものは何か?」といったことから話し合いを始めていきました。このことは、委員会のスタンスとして、「記念事業のための記念事業」にするのではなく、創立125周年を一つのきっかけとして、「新しいことにチャレンジ」できるチャンスととらえ、「これからのYMCAのための記念事業にしたい」という気持ち

があつたからです。そして、その議論の中でたびたび登場してきたのが「若者」「地域社会」「ボランティア」といったキーワードでした。そこで、これらのキーワードを生かしながら、どのように記念事業として具現化するのかと考えていった結果として提案することになったのが、現在、各地域のYMCAで準備が進められているA事業になります。

ネットワーク型福祉社会の形成実現を

創立125周年記念事業委員会 間 祐三

大阪YMCAは125周年記念事業として、「各地域YMCAがそれぞれ周年事業を計画・実施する(A事業)」「ことを掲げました。そして既に各地域YMCAで実施に向けての取り組みが始まっています。

このA事業は一過性の周年事業ではなく、継続性のあるものとして、また、既存のプログラムではなく新たに企画・実施され、各地域YMCAの活性化を図ることが目的とされています。新しいリーダーシップの発掘、地域ネットワークの拡大が主な目的です。まさにVISION2010の中で目指している「ネットワーク型福祉社会」の形成実現を具体的に推進していくこととするものです。

◇◇高槻YMCA◇◇

大阪YMCA創立125周年記念事業報告

キリスト教理解講座

『そうだったんだ!キリスト教』



125年間、多くの方の祈りに支えられたYMCAの活動基盤を再確認するために、11月9日(木)・17日(金)・20日(月)の3回にわたり、高槻YMCAにてキリスト教理解講座『そうだったんだ!キリスト教』を、高槻日吉台教会の小笠原牧師を講師にお招きし、実施しました。

第1回目は、Mr.ChildrenのTomorrow never knowsを聞きながら～いまどきの若者とキリスト教～。まず全員で今回のテーマであるTomorrow never knowsを聴きました。「私の説教を聞くより、この歌を聞いた方がキリスト教がわかるんじゃないかと思う」という小笠原牧師の一言から始まった講座ですが、歌詞の中にある一つひとつの言葉をひろいあげて、キリスト教を説明して頂きました。裏切り(♪無邪気に人を裏切れるほど)、つぐない(♪償うことさえできずに)、許し(♪はみだしたっていいさ♪再びぼくらは出会うだろう)これらはすべて愛と許しの宗教であるキリストの考えと一致すると教えていただきました。

この曲は若い人を中心に流行りましたが、その理由の一つとして多くの人が歌詞に共感をもったことがあげられると思います。キリスト教は、若い人たちにとって無関係・無関心なものと思われがちですが、実は「身近に存在するもの」かもしれないと気付かせて頂きました。参加したボランティアリーダーからも「キリスト教というものを身近に感じた」「自分たちが行っている活動の基盤となっている考えを知ることができた」といった感想が聞かれました。

第2回目は、ガンビーさんのふなあそび～幼子とキリスト教～。第3回目は、映画マトリックスを見ながら～バーチャルな世界とキリスト教～。身近な題材から講座は楽しく進められました。このような学びを通じ、YMCAの活動がさらに広く強くなれるよう願っております。

(浦上雅代・高槻YMCAスタッフ)

時代に向けて、すべての世代の人を育むことを使命とし、YMCAの普遍的な部分であるキリスト教を基盤として、今必要とされているプログラムを展開していくかなくはなりません。125年間に幾度となく時かされた小さな種は今たくさんの大樹となつて日々のYMCAプログラムを支えています。

人との関係作りが苦手な高校生のための

クラスボランティア募集

2005年4月に大阪YMCA国際専門学校高等課程に開設された表現コミュニケーション学科では、自分のペースで学びたい生徒や人との関係を築く事を苦手とする生徒が、人と関わる力を身につけることを目標とし学んでいます。当学科では生徒の学習サポートや遊びのボランティアを募集しています。

活動内容 授業中、配慮のいる生徒のケアや講師補助・教室に入れない生徒の横にいて話し相手・授業以外で時間のかかる生徒への学習サポート・体験学習などでグループ担当・昼食時に教室にいて一緒に食べる等

*授業は原則として月～金9:00～15:40 その中で最低週に1回 午前か午後 *授業の専門的知識は不要 *授業:英語・国語等の普通科目以外に美術・情報(パソコン)・体験学習科目(人間関係トレーニング・新聞を読む他)

期間 2007年4月～2008年3月 対象 18歳以上。生徒たちを理解し、生徒たちを受けとめようとする人

【ボランティア説明会】 日時 ①3月8日(木) 14:00～15:00 ②3月13日(火) 14:00～15:00

内容 「YMCAボランティアとは」「表現・コミュニケーション学科について」「表現・コミュニケーション学科のボランティアに期待されること」「具体的な活動内容」

※説明会終了後、登録希望者に簡単な面談を行います。 会場 大阪YMCA会館4階 問合せ・申込み 大阪YMCA国際専門学校 表現・コミュニケーション学科 TEL 06(6441)1123 FAX 06(6443)7544 E-mail hyogen-com@osakaymca.or.jp